

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気を付けていただく内容です。



警告

異常・故障時は直ちに使用を中止してください

■異常があったときは電源プラグを抜いてください

- 煙が出たり、異常な臭いや音がする
- 内部に水などの液体や異物が入った
- 本機に変形や破損した部分がある



電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- 電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- 本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- 電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

■故障した本機には手で触れないでください



感電の原因になることがあります。

■異物を入れないでください

本体内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。



火災・感電の原因となります。

- 特にお子様にはご注意ください。

■装置を操作するときは、可動部分に手を近づけないでください。



事故を引き起こし、重傷を負うおそれがあります。



警告

電源コードについて

- 電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください



付属以外の電源コードを使用すると、ショートや発熱により、感電・火災の原因になることがあります。

- 付属の電源コードを他の機器に使用しないでください



ショートや発熱により、火災や感電の原因になることがあります。

- 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などでショートし火災・感電の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



感電の原因となります。

ぬれ手
禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

- 電源プラグ（コンセント側）や、電源コネクタ（本体側）は、根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全であると、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントのまま使用しないでください。

- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる など



ショート、断線により火災・感電の原因となります。

- 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

- 破損した電源コードや電源プラグには手で触れないでください



感電やショートによる火災の原因になることがあります。

- 本機は、必ず、電源プラグを保護接地があるコンセントに接続してください

- アースは確実に行ってください



感電の原因となります。本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に接続を行いご使用ください。

- アース工事は専門業者にご依頼ください。

警告

■設置は工事専門業者にご依頼ください



設置が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

■付属のネジ、およびスクリューなどは乳幼児の手の届くところに置かないでください



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときはすぐに医師にご相談ください。

■雷が鳴りだしたら本機や電源プラグには触れないでください



感電の原因となります。

接触
禁止

■上に水などの液体が入った容器を置かないでください

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体が入った容器)



水などの液体がこぼれ、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ
禁止

■ぬらしたりしないでください



火災・感電の原因となります。

水ぬれ
禁止

■風呂場、シャワー室などでは使用しないでください



火災・感電の原因となります。

水場使用
禁止

■不安定な場所に置かないでください



ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■振動が少なく、本機の質量に耐えられる場所に設置してください

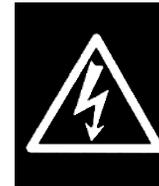


倒れたり、落ちたり、けがや故障の原因となります。

■裏ぶた（キャビネット）を外したり、改造したりしないでください



分解
禁止



感電のおそれあり

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一触ると危険です。

「本体に表示した事項」

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

注意

■上に物を置かないでください



倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■本機や据置きスタンドに乗ったり、ぶら下がったりしないでください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

■湿度の高い所、湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かないでください。



火災・感電の原因になることがあります。

■電源コードを取り外すときは、必ず電源プラグ（コンセント側）や、電源コネクター（本体側）を持って抜いてください。



コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショートによる火災の原因となることがあります。

■移動させる場合は、電源コードや機器の接続線、転倒防止具を外してください



コードや本機が破損し、火災・感電の原因となることがあります。

■接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

■日光、火などの過度な熱にさらさないでください



取り扱いを誤ると、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■長時間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

電源
プラグを
抜く

■開梱や持ち運びは2人以上の人数で行ってください



落下してけがの原因になることがあります。

■ケーブル類は丁寧に扱ってください



結束バンド（インシュロック等）を使用して、配線を可動部品から離れた場所に固定して下さい

注意

- 装置を移動させるときには、装置を最も低い位置に下げてから、ハンドルを使用して移動させてください



地震やお子様がよく登ったりすると、転倒・落下しけがの原因となることがあります。

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



感電の原因となることがあります。

電源
プラグを
抜く

- 接続ケーブルを引っ張ったり、ひっかけたりしないでください



倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、お子様にはご注意ください

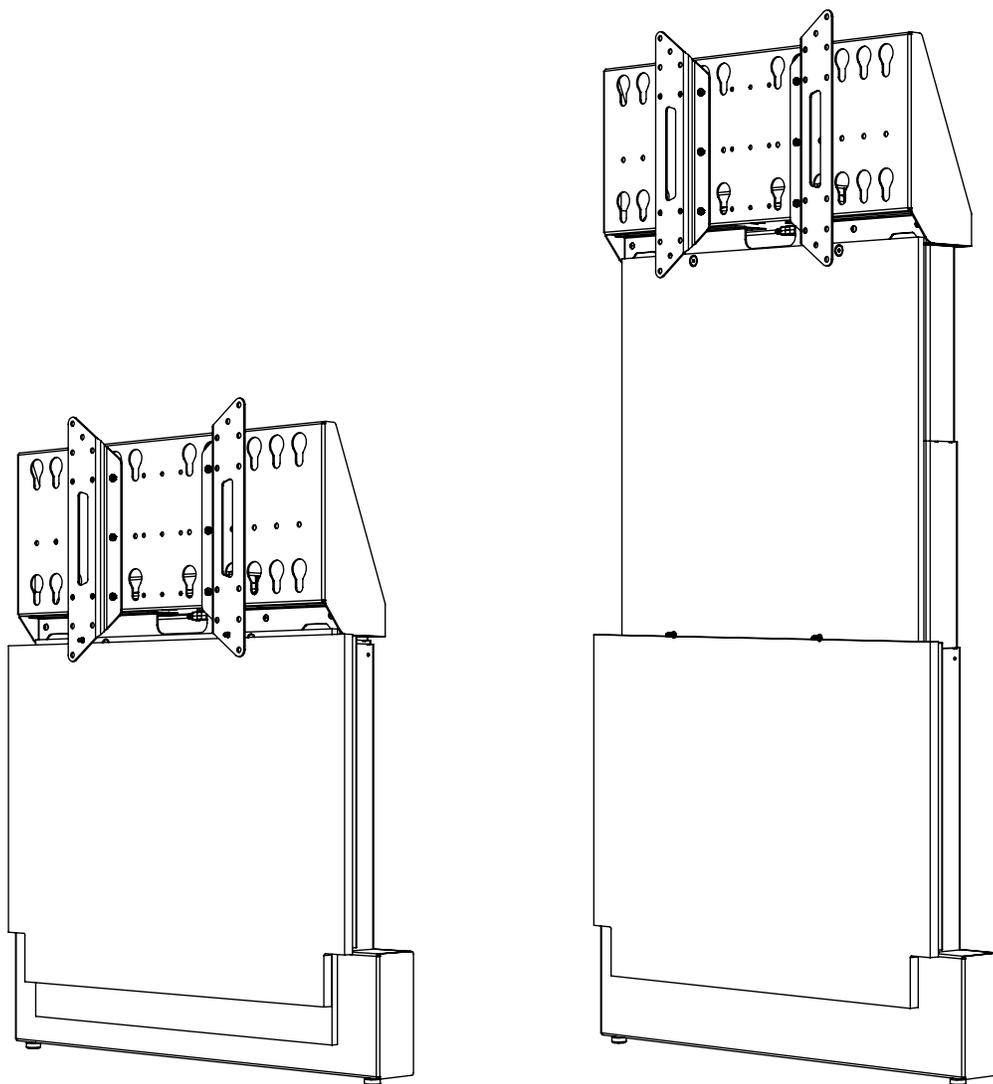


FPS2W/EL/GG 取扱説明書

FPSシリーズ 電動リフト壁付けスタンド



ADA準拠



最大積載量

重量90kg(200lbs)までのほとんどのディスプレイを搭載可能

VESA取付規格準拠

水平方向 - 200~900mm (50mmピッチ)

垂直方向 - 100・200・300・350・400mm



付属品

記号 説明

- A M8 L=16mmナベ頭プラスネジ
- B M6 L=20mmナベ頭プラスネジ
- C M4 L=20mmナベ頭プラスネジ
- D M5 L=20mmナベ頭プラスネジ
- E M8 L=20mmナベ頭プラスネジ
- F M8 L=40mmナベ頭プラスネジ
- G M6 L=14mmナベ頭プラスネジ

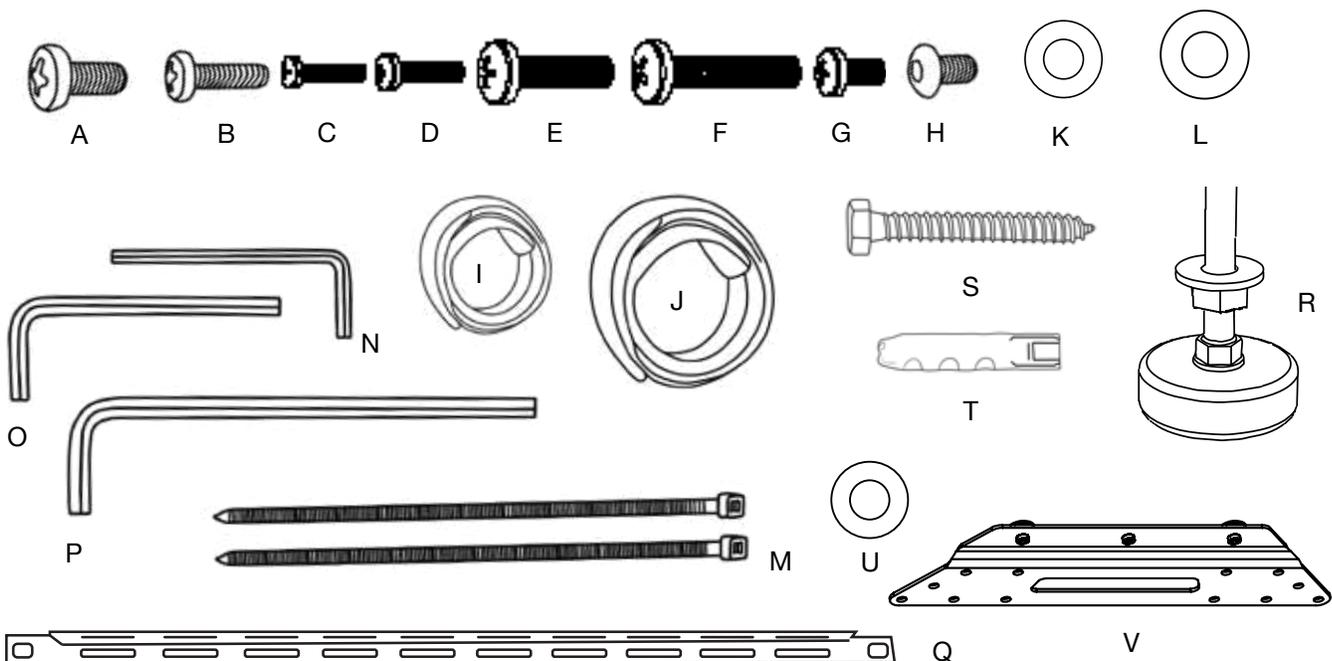
- H W1/4 六角ボタンネジ L=13mm
- I ロゴ付きベルクロテープ
- J ベルクロテープ
- K ワッシャー(小)

- L 金属ワッシャー
- M 結束バンド(インシュロック等)
- N W3/16 六角レンチ(径=5mm)
- O W5/32 六角レンチ(径=4mm)
- P W1/8 六角レンチ(径=3mm)

- Q レール金具
- R アジャスター

- S ラグスクリュー
- T プラスチックアンカー
- U ワッシャー(大)

- V ディスプレイ金具



警告



警告！記載の指示に従わなかった場合、事故を引き起こし、重症を負う恐れがあります。
指示を守らなかった場合には、製品が損傷または破損するおそれがあるほか、保証が無効になる場合があります。



使用するモニターの重量は90kg以下にしてください。
耐荷重を超える機器を使用するとぐらつきの原因になり、負傷事故や死亡事故を引き起こすおそれがあります。

重要な安全上の注意事項

本製品を使用するときには、次の基本的な使用条上の注意事項を必ず守ってください。



警告 - 装置を操作するときには、可動部分に手を近づけないようにしてください。

注意！ケーブル類は丁寧に扱ってください。結束バンド(インシュロック等)を使用して、配線を可動部品から離れた位置に固定してください。



警告 - 子供が製品を作動させたり、触ったり、昇ったり、遊んだりしないよう、子供は常に監視してください。
注意！装置を移動するときには、装置を最も低い位置に下げた後、ハンドルを使用して移動させてください。



警告 - 火傷や火災、感電またはその他の負傷事故を防ぐため、次のことに注意してください。

- ・ 乾燥した場所での屋内使用のみでご使用ください。
- ・ 業務用途以外でのご使用はしないでください。
- ・ 取り付け時や移動時または保守点検をするときには、電源を落としてください。
- ・ 部品の取り付けや取り外しを行うときには、事前にプラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 子供や病人または障害を持つ人が近くにいる場合は、この機器を使用時に十分注意してください。
- ・ この装置は、必ず本書に記載された用途で使用してください。
取り付け部品は、メーカーが推奨したもの以外は使用しないでください。
- ・ 電源コードは踏みつけたり挟んだりしないよう、保護してください。
- ・ コードは高温表面から離しておいてください。
- ・ 開口部に物を落としたり、入れたりしないでください。
- ・ 噴霧剤(スプレー)を使用した場所、または酸素を使用した場所では作動させないでください。
- ・ 本機に水滴や飛沫がかからないようにしてください。また、コップや花瓶など液体が入ったものを置かないでください。
- ・ 雷雨のときや長期間使用しないときは、本機の電源プラグを抜いてください。
- ・ コードまたはプラグに損傷がある場合、正常に作動しない場合、落下させた場合または損傷がある場合には、決してこの装置を使用しないでください。
- ・ 装置から異音または異臭が発生する場合には、直ちに主電源を落としてください。
販売元へご連絡ください。

電気的特性

Input: 90V - 240V ~, 48 Hz - 63HZ

動作: 連続使用時間 2分、短時間定格18分

本製品の連続使用時間

連続使用時間は負荷に関係なく、連続で最大2分、もしくは短時間定格では6分間使用可能です。超過するとモーターが過熱するため、決して超えないようにしてください。

記載の連続使用時間を超えると、システムの耐用時間が大きく減少することになります。

モーターコントロールシステムは、次の部品で構成されています

- ・コントロールボックス 1個
- ・伸縮アクチュエーター 2個
- ・交換式電源ケーブル 1個
- ・モーター用ケーブル 2個
- ・有線式リモコン 1個

トラブルシューティング・モーターコントロールシステムの初期化

モーターコントロールシステムに不具合が生じた場合には、次の作業を行ってください

下ボタンを1回または2回押して、装置が止まるまで下ボタンを押し続けると、システムが初期化されます。

下ボタンは動きが完全に止まってから離してください。

※装置が最終位置に移動した後、自動的に約3mm戻り、それからゆっくりと最終位置になりますので、ご注意ください
初期化が完了する前に下ボタンを離すと、初期化が中断され、初めからやり直すことになります。

やり直しをする場合は、下ボタンを2回押す必要がある必要があります。

警告：感電のリスク — 装置は必ず適切にアースされたコンセントに接続してください。

有極性プラグまたはアース付きプラグの安全機構を無効化させないでください。



有極性プラグには2個のブレードがあり、一方はもう片方よりも幅が広がっています。アース付きプラグは、2個のブレードの他にアース用端子が付いています。ブレードやアース用端子は、安全のために用意されたものです。

付属のプラグがコンセントに差し込めない場合は、旧型コンセントに適した代替品について電気技師に相談してください。

ACプラグのアース端子を無効化するようなプラグアダプタは、使用しないでください。

警告！この装置を接続したコンセントに、過大な負荷をかけないでください。この装置自体にも、過大な負荷をかけないでください。
装置にかかる負荷の合計数値が、本書記載の数値を超えないようにしてください。

メンテナンス

- ・危険！感電のリスクを避けるために— 清掃するときには、必ず装置のプラグをコンセントから抜いてください
- ・定期的に機器外部のほこりや汚れを乾いた布で清掃し、損傷がないか確認してください
- ・接続部分やケーブル類やプラグ類を検査の上、正常に機能しているか確認し、モニターの固定部分も点検してください

修理

- ・整備作業は、すべて正規の整備担当者が行ってください。
- ・電源コードまたはプラグが破損した場合、装置に液体がかかった場合、装置に物が落ちた場合、装置が濡れた場合、正常に作動しない場合、落下させた場合、装置に何らかしらの損傷があった場合には整備が必要となります。
- ・本装置には使用者が整備できる構成部品はありません。装置のカバーを取り外すと、感電の可能性があるほか、保証が無効となる場合があります。

***** 本書は捨てずに保管してください*****

アクセサリやスペアパーツについて

Salamander Designs社 正規輸入代理店 株式会社ケイアイシーまたは、ご購入いただいた販売店様までお問い合わせください

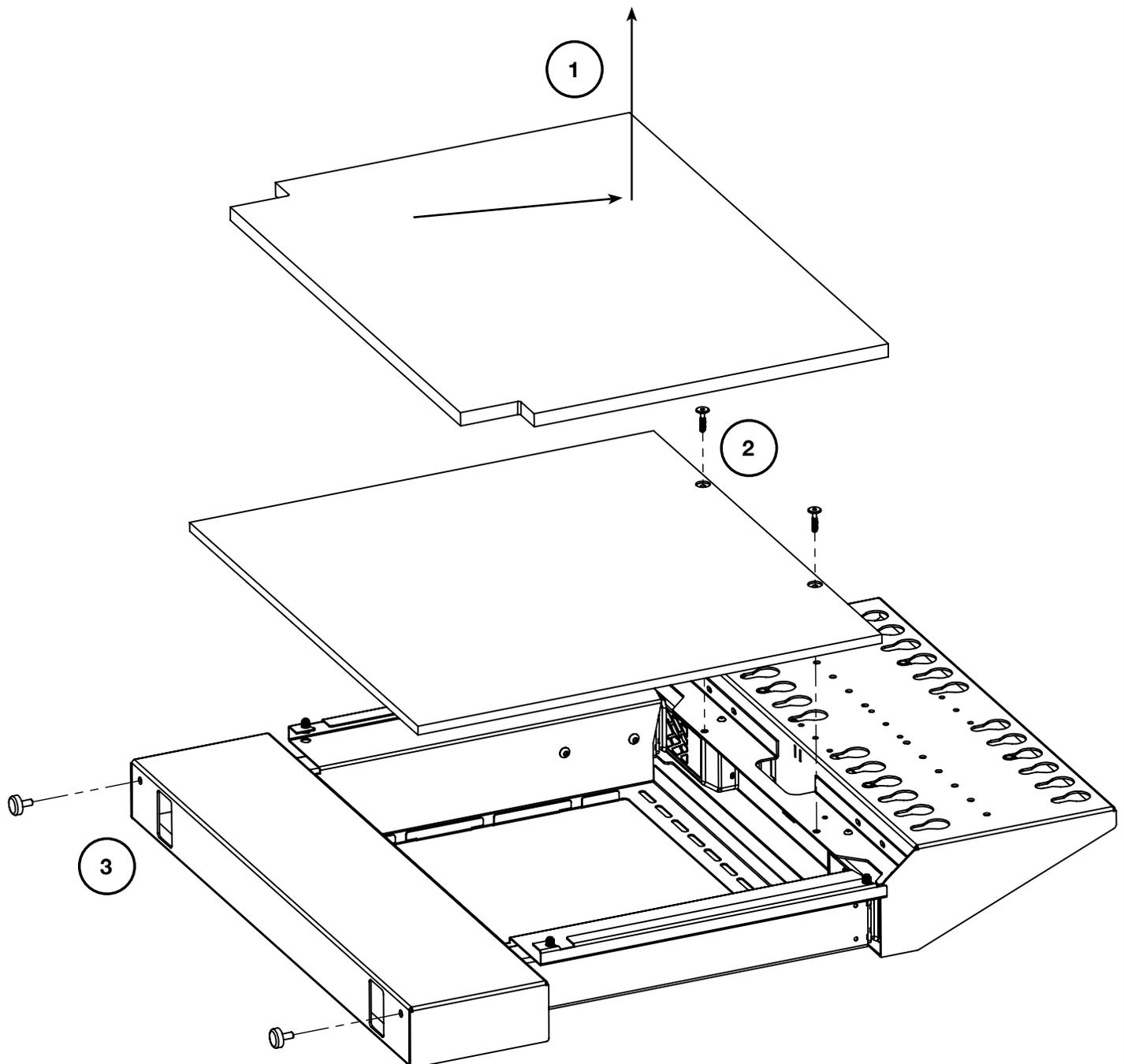
組み立て

開梱とパネルの取り外し



床に平らに置きます。

1. 外パネルを本体から離し、上方にスライドさせて本体から外します。
2. スタンドから内パネルのネジを外し、内パネルを取り外します（後ほど外したネジを使用します）。
3. アジャスターを取り付けます



金具の位置決め

警告: 不適切な設置は、重大な人身事故や機器の破損につながる場合があります。

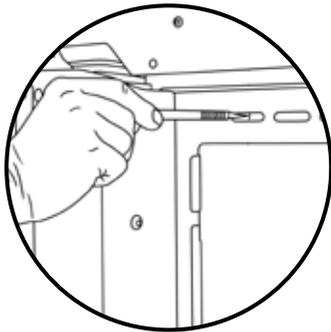
設置者の責任において、次のことを確認してください。

本機を設置する構造物が、荷重を支えることができることを確認してください。

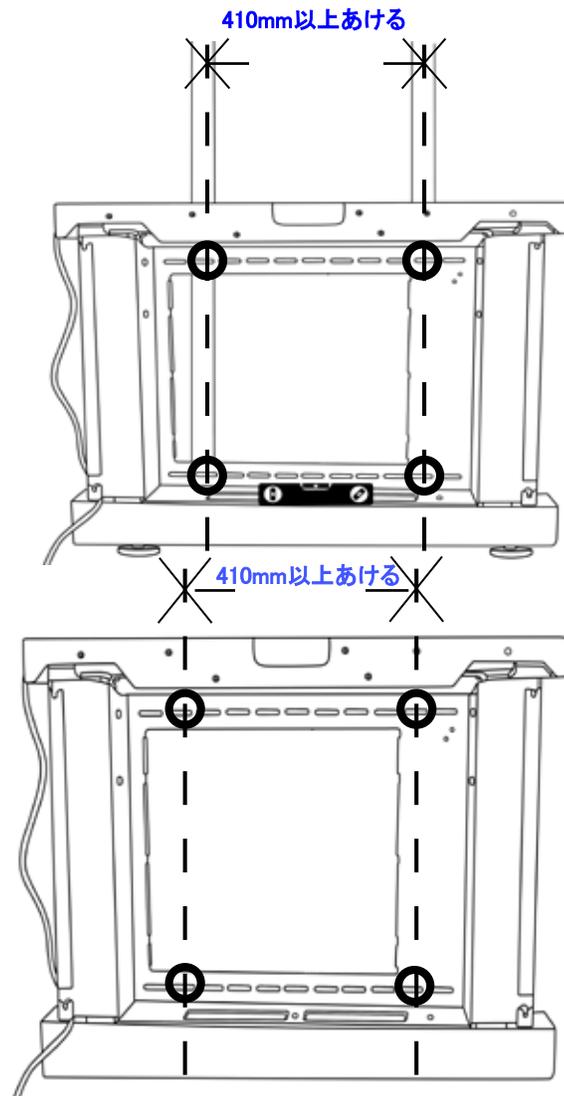
本製品は、2x4 の木製スタッドまたは石材への設置用に設計されており、補強されていない金属製スタッドへの設置はできません。



木製スタッド



石材への設置



- A. 水平器を使用して、本体が水平になるまで水平器を調整します。
- B. 木製のスタッドの場合は、スタッドファインダーを使用します。穴の位置をマークします。

スタンドの壁への取り付け

壁に穴を開けます。スタンドを脇に置き、ラグスクリュー(S)用の穴を開けます。

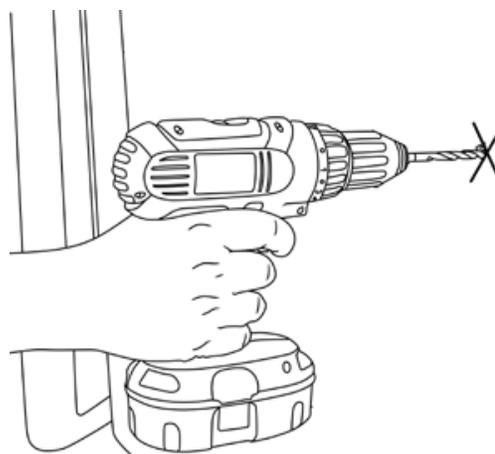
木造建築への取付方法: スタッド探知機を使用して、希望する位置のフレーム用スタッドを2本(最低でも405mm間隔)決めます。

5mmビットを使用し、深さ64mmの穴を開けます。

石材への設置方法:

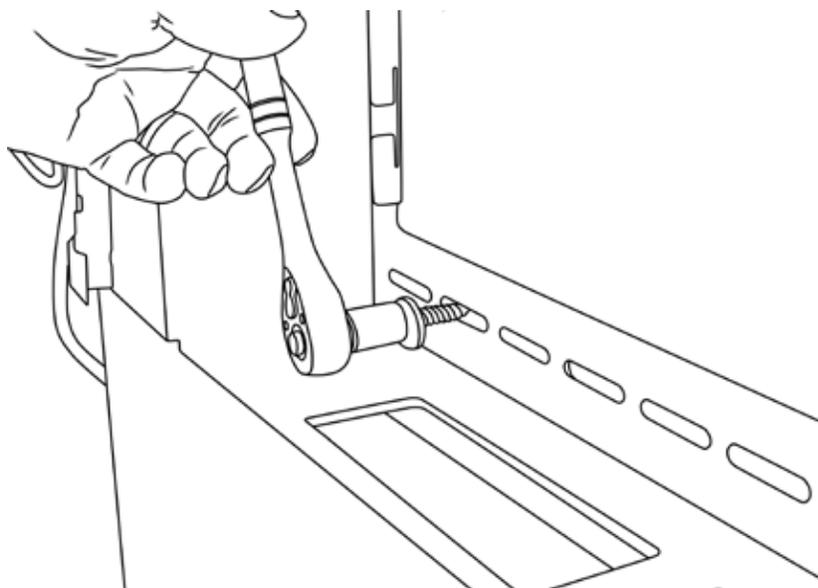
A. 水平器を使用して、本体が水平になるまで水平器を調整します。

B. 木製のスタッドの場合は、スタッドファインダーを使用します。穴の位置をマークします。



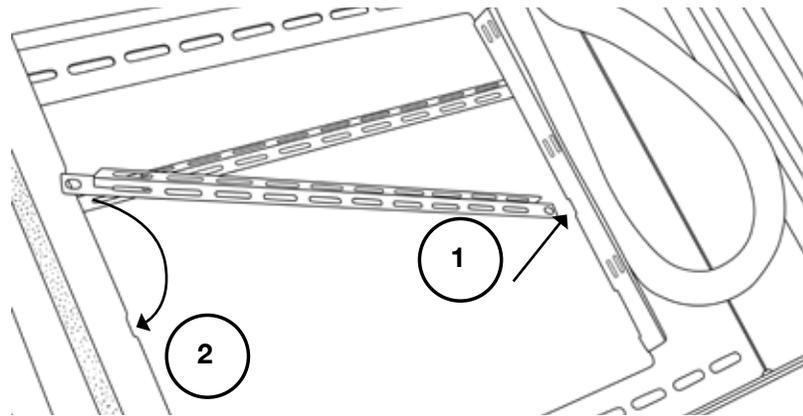
スタンドの位置を変え、付属のラグスクリュー(R)4本とワッシャー(L)を使って本体を壁に固定します。1/2 インチドライバーを使用して締め付けます。

石材への設置の場合は、ボルトで固定する前に、ラグシールド(T)を取り付けます。



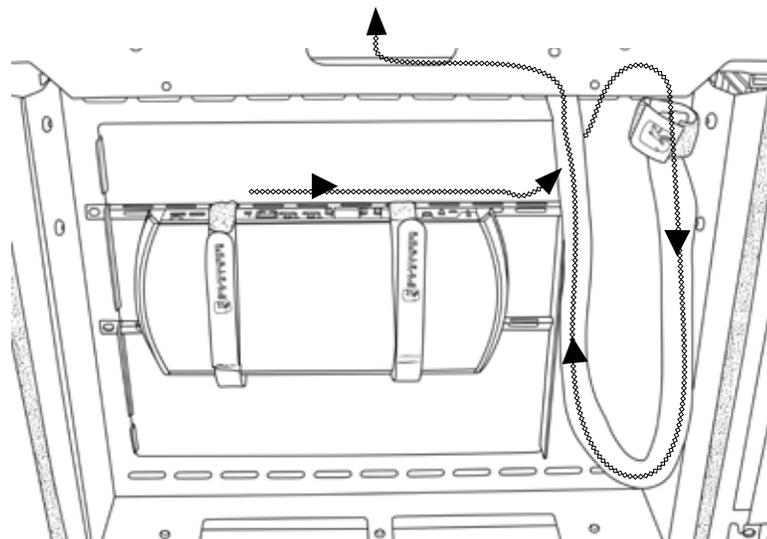
レールとベルクロストラップの取り付け

付属のレール(Q)をスタンドに装着します。このレールにはベルクロテープ(I & J)を使用することができます。



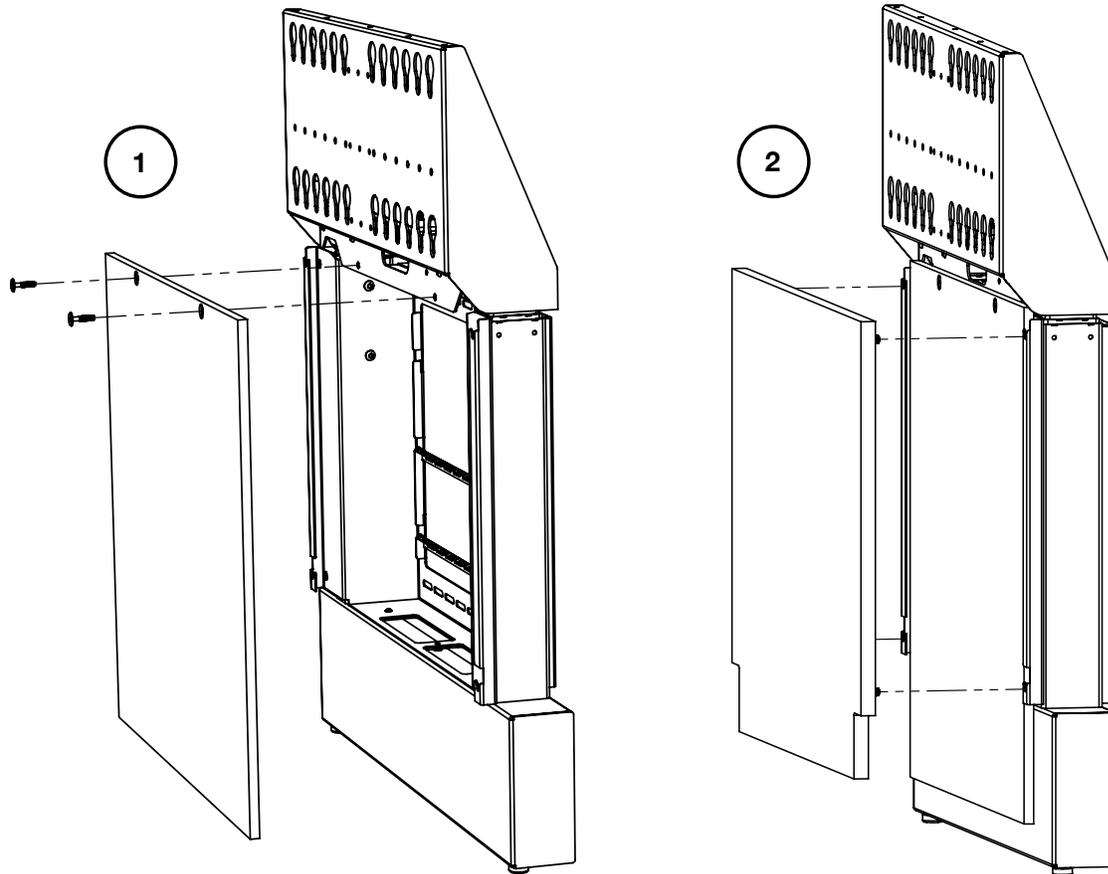
ディスプレイからスタンドへのケーブルの配線

ケーブルの扱いに注意します。結束バンドを使用して、ケーブルを挟み込まないようにしてください。ディスプレイ背面とスタンド前面の穴の間にケーブルを配線してください。付属のスプリットケーブルマネージャーを使用してケーブルを配線してください。



1. P10で取り外したネジ2本を使用して、内パネルを再度取り付けてください。
2. パネルから突き出ている4本のネジすべてをスタンドの鍵穴に通して、パネルを再度取り付けします。

注: 外パネルは、パネル裏側のファスナーを締めて固定することができます。

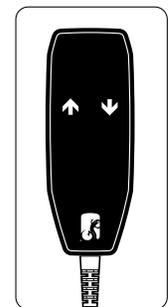


リモコン操作

- 下ボタンを押し続けると、本体が初期化されます。
- 上ボタンでディスプレイを上昇させ、プレゼンテーションモードにします。
- 下ボタンでディスプレイを下げ、搬送モードにします。

トラブルシューティング

- 電源コードが電源にしっかりと差し込まれていることを再確認してください。
- 下ボタンを数秒間押し続けて、リセットします。
- トラブルシューティングと修理に関する詳しい情報は、本マニュアルの9ページ目をご覧ください。

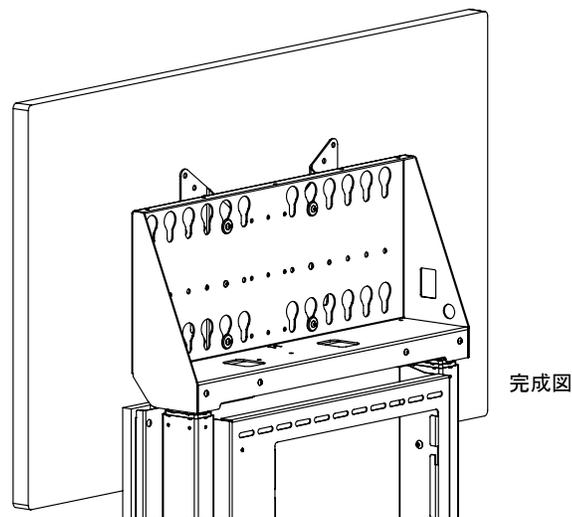
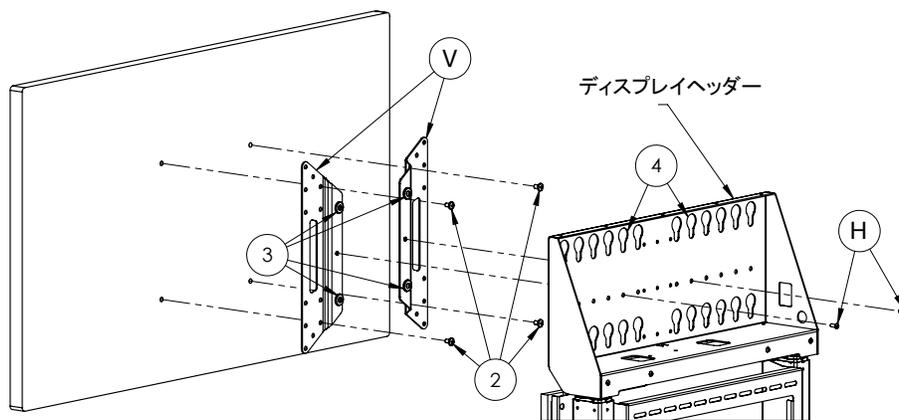


ディスプレイの設置

付属のネジ、またはディスプレイメーカー指定のネジ(②)を使用して、ディスプレイを取り付けます。
下図のように、取り付ける金具の向きに注意して取り付けます。

次に、4つのショルダーワッシャー(③)をディスプレイヘッダーの4つの位置合わせ用穴(④)に挿入します。

2つのロックネジ(H)をディスプレイヘッダーからディスプレイ金具に挿入して締め付けます。



業務用ディスプレイスタンド及びマウントの限定的保証に関するお問い合わせ先

SALAMANDER DESIGNS社 正規輸入代理店:
株式会社ケアイシー
〒160-0022東京都新宿区新宿1-28-11
TEL: 03-3357-4839 営業企画課